

のシルバーだより

あゆみ



No.67
令和8年1月発行

編集・発行／(公社)千葉市シルバー人材センター広報部会 〒260-0843 千葉市中央区末広3-17-15 ☎ 043-265-0070

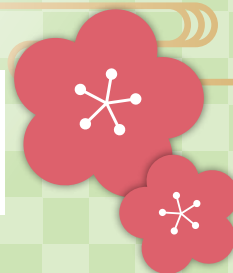


「秋日和」 早川 武夫会員



シルバーイメージキャラクター
「チエブクロウ」

働くよろこびと 社会参加



新年のあいさつ



稲生 理事長

会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃、会員皆様方におかれましては、シルバー事業の推進に多大なご尽力をいただいておりますこと、深く感謝と敬意の意を表する次第でございます。

さて、センターでは、「第4次基本計画（令和5年度～7年度）」に基づく取り組みを進めておりますがこの計画には各年度の目標値を設けてあり、年度の途中ですが、主な令和7年度末目標値に対する上半期の状況（令和7年9月末現在）をお知らせいたします。

会員数は、2,261人

（目標値2,330人）

うち女性会員は、737人

（目標値750人）

全契約金額は、約5億3千2百万円

（目標値11.05億円）

傷害事故は、就業中5件・就業途上4件
（目標値5件・2件）

賠償事故は、9件（目標値6件）となっております。

除草作業の新規受付停止や熱中症を原因とする就業途上での事故発生など、契約金額や事故発生状況において猛暑の影響も見られます。

既に夏と冬の「二季」になった感もありますが、特に長い夏の期間中、仕事には非常に厳しい時期が続くことが最早当たり前の様相となってしまっており、会員の皆様にとっての安定的な収入と安全に働く環境づくりについて共に知恵を絞っていかねければなりません。

さて、第4次基本計画は本年度までを計画期間としておりましたが、今後会員の皆様にお知らせする予定の契約方法の見直し（包括的契約）への対応等のため2年間延長することとしました。現在、延長期間中である令和8・9年度の重要業績評価指標（KPI）の設定とその期間に新たに取組むべき施策等の取りまとめ作業を行っております。今後お送りする原案に対し、皆様のご意見をお聞かせいただければと思います。時として行く先の不透明感を感じることもある昨今ですが、新年の節目に、今年1年、どのように健康で安全に仕事を続けていくか、というご自身なりの目標を是非とも考えていただき、会員の皆様全員にとって活力ある明るい一年として参りましょう。

結びとなりましたが、会員皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。そして、新年のご挨拶といたします。

年頭の「ご挨拶」



千葉市長
神谷 俊一

千葉市シルバー人材センターの皆様、明けましておめでとうございませう。幸多き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

会員の皆様におかれましては、日頃より、シルバー人材センター事業の推進にご尽力いただくとともに、市政全般にわたり多大なるご理解とご協力を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます。

本年、2026年に千葉市は「千葉開府900年」という大きな節目の年を迎えます。千葉のまちの歴史は、平安時代後期の1126年、平常重が本拠を現在の亥鼻付近へ移し、初めて「千葉」を名乗ったことに始まるとされ、本市ではこの日を「千葉開府の日」と位置づけ、歴史と伝統を未来へつなぐ取組を進めております。

歴史を重ねてきたこのまちを次の世代へ引き継いでいくためには、皆

様が長年にわたり培ってこられた豊かな知識や経験・技能は欠かせないものであり、これらを貴センターでの活動に生かし、良質で安心なサービスを提供していただいていることに心から敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

貴センターの取組は、高齢者の生きがいづくりにとどまらず、地域社会全体の活力向上にも寄与する重要な役割を担っております。人生百年時代を迎え、就労を希望されるすべての高齢者に機会を提供するという貴センターの使命は、今後ますますその重要性を増してまいります。

千葉市におきましても、「100年を生きる。」をキャッチフレーズとして掲げ、運動や栄養を意識したフレイル予防活動を支援するとともに、貴センターが取り組まれている「社会参加」が市内全体に広まるよう促進し、誰もが長く健やかに暮らせる環境づくりに取り組んでまいります。皆様の活動が一層実りあるものとなるよう、引き続き市政運営に全力を尽くしてまいりますので、引き続き、ご理解・ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

結びに、貴センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝・ご多幸を祈念して、新年のご挨拶といたします。

普及啓発活動

**中央区ふるさとまつり、
若葉区民まつりに
参加しました！**

10月の「普及啓発促進
月間」に合わせて、中央・

若葉両区で開催された区民まつりに
参加し、シルバー人材センターのP
R活動を行いました。

当日は焼きそばやたこ焼き、焼き
鳥などの飲食物、古着や食器、日用
品などを販売するフリーマーケット
といった数多くの模擬店が出店して
いました。

また、ステージでは歌にダンス、
楽器演奏など、魅力的なプログラム
が準備されており、多くの人出で大
変にぎわっておりました。



区民まつりにはコロナによる自粛
期間を除き毎年参加させていただい
ておりますが、楽しい雰囲気の中で
普及啓発活動を行えるため、ブース
を訪れる来場者の方々の会話も弾
みます。来年も区民まつりに参加予
定ですので、シルバー人材センター
のブースを見かけましたら、ぜひお
越しく下さい。

スタッフ一同お待ちしております。



10.19（日）中央区ふるさとまつり



11.2（日）若葉区民まつり

シニアのための 就職相談会に参加

10月30日（木）千葉市生涯現役応
援センターが主催する「シニアのた
めの就職相談会」が千葉市民会館で
行われました。

この相談会は当センターを含む就
労支援機関のほか、シニア採用に積
極的な企業が複数参加し、直接担当
者と相談が出来る貴重な場として設
けられています。

当日は定員を大きく上回る参加者
で活気にあふれており、参加者の就
業意欲の高さに驚かされました。実
際にセンターのブースを訪問してい
ただいたシニアの方々や、就職相談
会に参加された他法人の方々と情報
交換を行うなど、有意義な時間を過
すごすことが出来ました。



会員管理担当の毎田さんと梅崎さん

出張相談のご案内

生涯現役応援センタ
ーと合同で、出張相談会を
開催しています。

○中央区

アリオ蘇我 2/16（月）
千葉市役所 2/19（木）
3/18（水）

○若葉区

イコアス千城台
2/3（火） 3/3（火）

○花見川区

花見川区役所 3/16（月）

○美浜区

イオンモール幕張新都心
2/18（水）
イオンマリニピア
2/5（木） 2/24（火）
3/5（木） 3/23（月）

○緑区

イオンゆみさる鎌取SC
2/10（火） 2/26（木）
3/10（火） 3/26（木）

受注案内も配布しています。
ぜひお気軽にお越しください。



会員インタビュー

当センターでいきいきと活躍されている会員をご紹介します。

取材は坂本尚登会員にお願いしました。

■趣味の刃物研ぎを事業化 需要拡大の構想ふくらむ

今回は、趣味として長年その技術を追求してきた刃物研ぎを、独自事業として千葉市シルバーに提案し、令和5年9月に事業をスタートさせた水野俊宏さんを紹介する。

水野さんは高校生の頃からヨットに憧れ、いつかは手作りのヨットで海外に行きたいという夢を持っていた。その夢を仕事で生かすべく、稲毛ヨットハーバーを管理する千葉市スポーツ振興財団（現・千葉市スポーツ協会）に就職し、ヨット教室の主催やインストラクターの養成などに約30年間携わってきた。

刃物との出会いは、千葉市生涯学



水野 俊宏 さん

習課が実施した、子供用ヨットを半年がかりで製作する教室に参加した時。ベニヤ板を切ったり、木材を削ったりする大工道具を初めて買い揃え、これが刃物研ぎにのめり込むきっかけとなった。

その後は、刃物研ぎに関する本を何冊も読みあさり、刃物店の研ぎ方教室に通ったりして知識を深めていった。さらに、自宅に本格的な研ぎ場を作って知識を頭に入れるだけでなく、手に覚えさせた。このようにして得た技術を実践する場として、スポーツ振興財団が管理するさまざまな施設の備品の包丁を趣味的に研いできた。そのうちに施設の職員が「私の包丁もお願いします」と持ってくるようになった。また、施設近くの酒店が包丁研ぎを看板に掲げており、そこでも1丁500円で10年ほど研がせてもらった。

このように腕を磨いてきた水野さんは平成21年に千葉市シルバーに入会し、さまざまな短期の仕事に従事してきた。その間、半年ほど構内清掃に従事した自宅近くの小・中学校では、雨で外の作業ができない日に自宅から砥石を持ち出し、学校の調理室の包丁を研いであげたりしたそうだ。

しかし、シルバーで本来やりたい仕事はやはり刃物研ぎ。そこで、令

和3年に事務局が実施した末就業会員現況調査で刃物研ぎの事業化を提案、翌4年9月に第1回の刃物研ぎ講習会を開催し、以降も年2回のペースで開催している。

講習会には5名から10名が参加、2時間ほどかけて座学と実技で基本を学んでいる。参加者の多くは自家用に役立てたいということのようだが、水野さんとしては作業者の獲得が狙い。その後名乗りを上げた人が現れ、現在では二人体制で依頼に対応している。

現在はセンターで受け付けし、数日後に引渡しという方法だが、今後はシルバーの軒先を借りて二人で一日詰めて作業することも検討している。この場合、包丁に欠けやさびがないものは10分が20分で研ぎ上げることができると、少し待ってもらってその場でお渡しすることもできる。

包丁だけでなく、はさみの依頼も受けている。はさみの研ぎ方は包丁とは異なる点があり、また、支点接合部の調整の難しさがある。そこで、利用者の立場からはさみの研ぎを極めようと3年前に植木剪定班に参加し、2年間の修業を経て一昨年に独り立ちした。取材した昨年の11月中旬は植木剪定の繁忙期で水野さんも忙しそうだった。

今考えているのは「何とか需要を拡げたい」ということ。その候補として千葉市に約55校ある小・中学校の調理室で教えている家庭科の先生向けに研ぎ方の講習会を開催する。あるいは、千葉市に70数カ所ある公民館の調理室の包丁研ぎを請け負う等々、事業化の構想は尽きない。他市のシルバー人材センターの事例も事務局を通じて集め、構想の参考にしている。

最後に「趣味から入り、大工道具ではまってしまった。好きなんだね、この道が」とポツリ。「好きこそ物の上手なれ」を地でいく水野さんの指導を受けて、刃物研ぎを始める会員の方々が増えることを期待したい。



センター入口ののぼり
(水野さんデザイン)



各種講習会

刃物研ぎ講習会

開催日 11月11日(火)
参加者 5名



水野俊宏会員がメイン講師となり「包丁の研ぎ方」をテーマとして講習会を開催しました。

当日は、定員いっぱい5名が参加されました。講習会では、講師の指導を受けながら、皆さん真剣に包丁と向き合っていました。

参加者アンケートの結果も好評だったため、次回は「ハサミの研ぎ方」をテーマとした講習会を計画中です。詳細は事務局だより1月号をご覧ください！

健康教室

開催日 11月12日(水)
参加者 8名



昨年に引き続き、理学療法士を講師とした健康教室を開催しました。「身体機能の維持と転倒防止」について学び、参加者全員でバランスチェックや簡単なトレーニングを行いました。

女性活躍推進

終活セミナー

開催日 11月10日(月)
参加者 19名

当センターで発生している傷害事故の6割は転倒事故であり、室内・屋外を問わず、皆さんの身近なところにも危険は潜んでいます。日頃から軽い運動やストレッチを行い、転倒事故を予防しましょう！



女性活躍推進会議にて企画した「終活セミナー」を開催しました。

当日は、千葉終活支援ネット代表の君塚様にご来所いただき、老後の心配事の洗い直しとして、財産管理や相続、今どきの墓事情など、幅広い視点からお話をいただきました。特に「家族信託」については参加者の関心も高く、質問が相次いでいました。

今回はじめて講座の題材に取り上げた「終活」ですが、会員の皆さまからの反響も大きく、今後も引き続き「終活」に関連する講座を開催していきたいと思えます。ぜひご意見・ご要望等あれば、センターまでお寄せください。

講習会 お知らせ

次回は2月13日(金)にハーモニープラザにて、クッキー講座を開催します。
毎回人気な料理講習会。
会員以外も参加可能です。
ぜひお友達と一緒に
ご参加ください。



サークル活動について

「歌唱・演奏サークル」 はじめての演奏披露♪

大網白里市で開催された「第21回十枝の森の音楽会」に参加し、サークル設立からはじめて、観客の前で演奏を披露しました。

2日間にわたり20組のミュージシャンが集結した音楽会では、ポップスや演歌など多彩なジャンルの音楽が演奏されるなか、シルバーサークルは2日目のトリで登場！！

リーダー山岸さんの挨拶からはじまり、発足当初から練習をしていた「真っ赤な太陽」や「恋の季節」など計5曲を披露しました。



10.19（日）十枝の森の音楽会



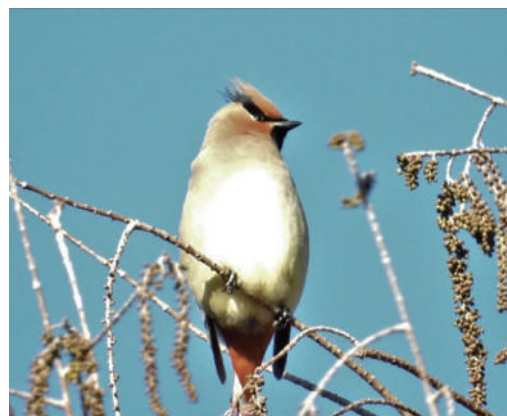
歌唱・演奏サークルは月1回生涯学習センターにて活動しています。

ご興味のある方は、まずはお気軽に見学にいらしてください。

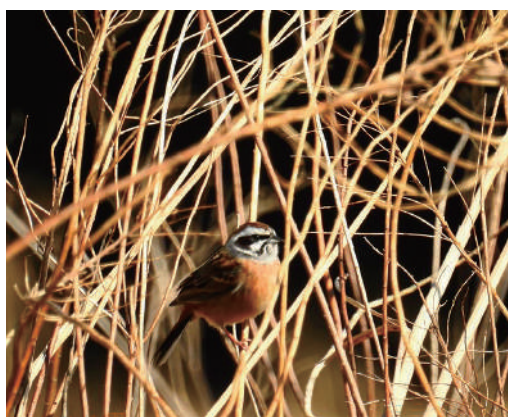
これらの写真は、花見川区神場公園、稲毛区六方調整池、天台スポーツセンター周辺で撮影しました。



モズ — 瀬高泡立草



ヒレンジャク



ホオジロ — オス



シロハラ — 水飲み

会員の広場

このコーナーでは、会員の皆様から寄せられた投稿をご紹介します。

松本 紀男 会員

二回目でようやくたどり着いた 「不思議の島」

藤原 啓子 会員

私は、好奇心は人一倍旺盛だが色々調べるのは苦手。だから船に乗るとそのまま世界中に行ってくれるクルーズには三回乗船しました。

南・北半球を回り二回で終わりたいと思いましたけども行きたい場所があり、また申し込みました。それは申込んだが満員で駄目だった南米エクアドル「ガラパゴス諸島」。ここは他の土地から隔離されていたので特殊な生物が多く「生きた博物館と進化のショーケース」と言われる所。

今回は無事に行ける事になり、昨年の4月13日に横浜を出発、ヨーロッパからニューヨークに飛び、そこから空路エクアドル最大の都市グアセキルに。「怖い所ですよ!」と添乗員さんが言うのでホテルの中に大人しく滞在。

翌日、ガラパゴスの空港に着くと何と敷地内にイグアナ君達が居り、船でサンタクルス島に渡ると、またまたイグアナ君たちが街中のあちこちで気楽にお昼寝中で吃驚!

その上オットセイかアシカが何か分からない大きい奴らが街の道路の真ん中で大喧嘩!人間達はキャーキャー逃げ惑うばかり。一体なんて

所!

海の畔の宿に着いた後、進化論で有名なダーウィン研究所に行き、一人ぼっちで凄く長生きをしたと言う「ロンサムジョージ」君とご対面(剥製です)。

翌日からゾウガメ君達が自然に集まる農園に行ったり、他では絶対見られないガラパゴス独特の鳥や動物達と出会ったり、ボディスーツを着てガラパゴスの海を泳ぎ回るなど、絶対日本では出来ない経験を山ほどする事ができました。



ロンサム・ジョージ



牧場にやってくる野生のソウガメたち

しかし一番印象に残る思い出は島の高校生マルコスとの交流。高校生達は私達日本人客二人に一人が付き、農園見学や植樹を手伝ってくれました。

私に付いたマルコスは他の高校生と違いとても大人しく控えめで、もちろん日本語など全く分からないのですが二日間一生懸命手伝ってくれました。

そして最後に別れる時に私に「あなたとの出会いを僕は一生忘れません」とはにかみながら言うてくれたのです!私も「一生懸命勉強してきつと素晴らしい未来が待っているわよ」と言いましたが本当に泣きそうになりました。

マルコスとはもう二度と会えないでしょうが、純真な彼の健やかな成長と幸多き人生を心から願います。やはり一番の思い出は人と人との触れ合いですね。マルコス、本当に有難う!



植樹!! 全員集合!



町のあちこちに居るウミイグアナたち



貴禄あるリクイグアナ

千葉市在住の60歳以上の皆さま

会員募集中!



入会説明会の予約

下記①～③いずれかの方法で入会説明会の予約をお願いします。

①末広事務所に電話で予約もしくは来所 (平日 9 時～16 時)

②ホームページから Web 入会申込み

<https://chiba-sjc.com>

千葉市シルバー人材センター



③生涯現役応援センター(稲毛区役所内)・出張相談会にて

※出張相談の詳細につきましては、お問合せください

入会説明会 (所要時間80分程度)

日時

毎月 第1 水曜日 9:00～/13:30～
第3 火曜日 9:00～

場所

千葉市シルバー人材センター 2 階会議室
千葉市中央区末広 3-17-15 ☎043-265-0070



あとかき

新年、明けましておめでとうございます。

旧年中は当センターの事業運営におきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今後もシルバーだより「あゆみ」を通して会員の皆さまの交流がより一層深められますよう、紙面の充実に努めて参りたいと存じます。

会員の皆さまにおかれましては健康に充分気を付けつつ、今年も素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



X (エックス) とFacebook (フェイスブック) を
やっています。

「各種講習会・研修会」や日々の出来事などを中心に
投稿していますので、是非ご覧ください。

ホームページ



X



Facebook



表紙の題字「あゆみ」は、毛筆班 鳥羽正子 会員の書となります。